

## 欧州警察機構、模倣品の危険性を訴えるパンフレットを公表

2011年8月4日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州警察機構（Europol）は、7月13日、欧州市民に対して模倣品の危険性を訴えるパンフレットを公表した。増加傾向にある模倣品が欧州市民の健康や安全に及ぼす危険性を分かりやすく説明した上で、模倣品を購入しないように呼びかけている。

特に、模倣品を見分けるためには、次のようなヒントが示されている。

- －通常価格の50%以下のような非常識な低価格である商品は模倣品である可能性が高い
- －模倣品はしばしば本通りから離れた店や露天で販売されている
- －オンライン販売の場合には購入者の評判を確認する
- －高価な商品の場合には事前に製造企業のウェブサイトで真正品を確認する
- －疑問を持ったら店員に質問する

なお、欧州警察機構は、オランダのハーグに本拠地を有する法律執行機関であり、1992年のマーストリヒト条約の合意に基づき1998年に設立された。職員は700名の専門家から構成される。深刻な国際犯罪およびテロと戦うEU加盟国を支援することによって欧州を安全にすることを使命としており、模倣品による収益が国際的な犯罪組織の資金源になっていることから模倣品対策にも積極的に取り組んでいる。欧州警察機構自体は、捜査権限や逮捕権限等の直接的な権限を有していないが、EU加盟国間の情報交換・情報分析や捜査協力の調整の役割を担っている他、オーストラリア、カナダ、米国、ノルウェー等の非EU加盟国との連携を進めている。

本パンフレットで指摘されている具体的な危険性は次のとおり。

### 【医薬品】

有効成分が含まれていない、過剰な有効成分が含まれている、または、危険な化学物質が含まれていることが多く、深刻な健康への影響が懸念される。偽造医薬品の多くはオンラインで販売されているため、常に適法な薬局で購入することが推奨される。

### 【タバコ】

真正品よりも非常に多いタールとニコチンを含み、有害な一酸化炭素を生成する。また、発癌性物質のヒ素、カドミウム、ベンゼン、ホルムアルデヒドを高濃度で含む。

### 【アルコール】

高濃度のメタノールを含み、呼吸困難、肝臓の損傷、昏睡状態、さらには死を引き起こすこともある。実際にトルコでは、高濃度メタノールを含む偽造アルコールによって23名が死亡している。

#### 【衣料品】

子供用衣料品に含まれる有害物質が緊急の問題であり、最近では安全レベルの500倍を超えるホルムアルデヒドが検出された。ホルムアルデヒドは耐久プレス加工に用いられるものであり、世界保健機関（WHO）によれば、目、肌、鼻の炎症、呼吸障害、喘息、皮膚癌を引き起こす可能性がある。

#### 【電池】

リチウムイオン電池は、燃焼、爆発、発火の危険を生じ、影響は携帯電話から単三電池にまで及ぶ。

#### 【電子機器】

安全性が満たされていない部品のために、感電、加熱、発火を引き起こす可能性があり、このような緊急事態は前触れがなく起こる。

－ 欧州警察機構のプレスリリースは、以下参照 －

[Europol cautions citizens: Counterfeit products can be potentially lethal](#)

－ パンフレットは、以下参照 －

[COUNTERFEIT PRODUCTS \(PDF\)](#)

(以上)